

vol. 1  
平成21年4月1日



# あまから通信



今回の  
表紙

第14回 あまから水まつり



創刊にあたって 木太地区コミュニティ協議会 会長 河田 澄

「あまから通信」創刊にあたって一言ご挨拶を申し上げます。

木太地区住民のみなさんが、ともに助け合い、ともに支え合った地域づくりに取り組み、地域内の各種団体と連携を深め、そのネットワーク造りを目的としてコミュニティ協議会を設立しました。

このコミュニティ協議会は少子高齢化や人口減少傾向にある地域社会の活性化と世代間交流の促進や住民間の連帯感の育成強化など、地域が解決しなければならない課題が山積みしていると思われまふ。これ等の諸問題を解決し「安全で安心な地域づくり」の推進が望まれ、行政と協働して住民全体の郷土づくりを積極的に推進しているところであります。

コミュニティ協議会はこれ等の課題に取り組むため、次の計画を進めています。

- ① 従来の地区公民館の管理運営事業や、生涯学習事業等の運営を受託し、地区内に木太コミュニティセンター・木太南コミュニティセンター・木太北部コミュニティセンター・北部会館の4施設を活動の拠点とし
- ② 関係する職員はコミュニティ協議会において雇用し、住民の期待に対応できる体制をとっております。①、②の運営費、人件費、物品費については行政よりの委託交付金で処理しています。
- ③ コミュニティセンターは住民の交流と親睦の拠点であると同時に、

災害時における対策本部の設置等、地域の中核拠点でもあります。

④ また、コミュニティセンターの諸設備、会議室等は地域住民、団体等の会議、研修、イベント行事など積極的な利用が可能です。その他、住民の要望に対応できるよう考えております。

以上コミュニティ協議会・コミュニティセンターの概要と目的について述べましたが、このような活動について、住民の皆様へ、出来得る限り、情報の周知をはかるため「あまから通信」を発刊するに至った次第であります。

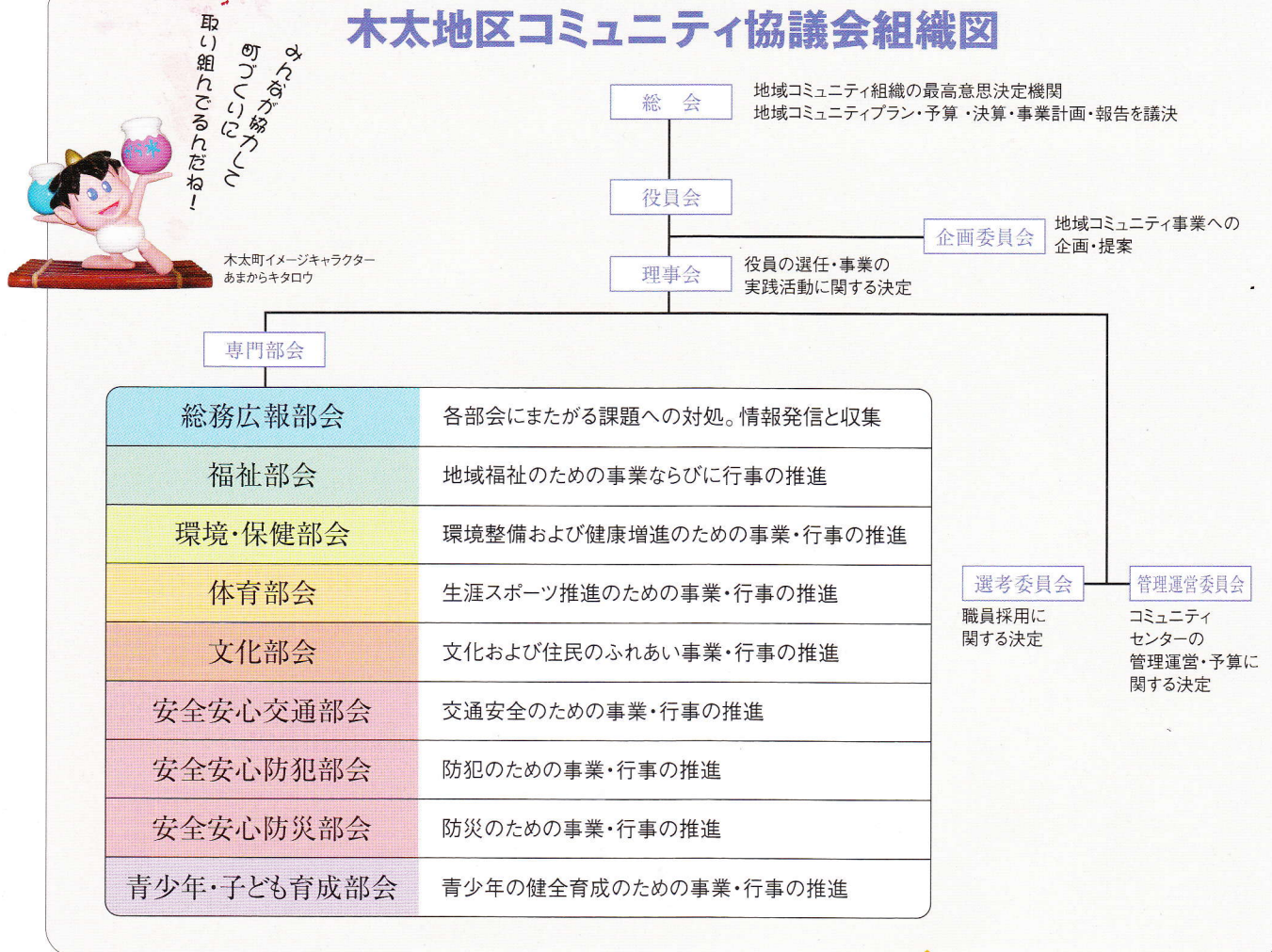
木太地区の住民のみなさんに最新の情報を伝え、また結果についてもお知らせする内容として、今後定期的に発行する予定であります。

この「あまから通信」が木太町住民の親しき友人として楽しまれ、期待に応えられるような通信にしたいと関係者一同がんばってまいります。終りに住民皆様の、温かい心で育ててほしいと願うものであります。





# ◎組織図



↑ 連携(共働して実施)

## ◎コミュニティセンターの紹介

### 事務局

- 木太コミュニティセンター
- 木太南コミュニティセンター
- 木太北部コミュニティセンター
- 木太北部会館

### 木太コミュニティセンター

住所●高松市木太町3840-2 TEL●834-5547



センター長：鎌田 昇

平成18年4月より、高松市より地域コミュニティ業務が移管され、地域みずからの町づくりをスローガンに木太地区の中心的拠点として運営をしています。木太出張所と同居し木太小学校の北側に隣接しており、講座もありますので、いつでも、誰でもお気軽にご利用いただけるよう努めております。

センター主任：阿部 知代

スタッフ：三原 千恵、福家 孝、鈴木 偉柞子

### 木太北部コミュニティセンター

住所●高松市木太町2603 TEL●831-9000



センター長：佐々木 登

木太北部コミュニティセンターは、清潔で明るく気持ちのいいセンターを目指して、運営しています。今年は3S(スピーディ・スマート・スマイル)対応を目標にして、職員一同、日々頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。明るい笑顔と元気なあいさつで、お待ちしておりますので、お気軽にご利用ください。

センター主任：高尾 聡臣(新任です。よろしくをお願いします。)

スタッフ：長町 不二雄、鈴木 久美子、前原 孝信



### 木太南コミュニティセンター

住所●高松市木太町1486 TEL●865-4273



センター長：蓮池 存敬

木太南コミュニティセンターは昭和61年公民館として設立されました。場所は木太南小学校東南側にあります。生涯学習による豊かな人間の育成を目指し、重点施策に基づく地区住民の身近な学習の場、健康づくりの場としてコミュニティ活動を実施しています。

センター主任：石崎 光子

スタッフ：横山 博、炭谷 隆弘、横山 美千代

### 木太北部会館

住所●高松市木太町2541-2 TEL●862-9229



館長：石倉 久直

木太北部会館は、木太北部公園北側にあります。駐車場がないので、徒歩・自転車等での来館になります。開館は月曜日から土曜日の朝9時から夜9時まで、閉館は日・祝・年末年始です。町づくりに関するボランティア活動の他、習い事等、主に木太町北部地域の社会福祉増進のため利用されています。どうぞみなさま、お気軽にご利用ください。

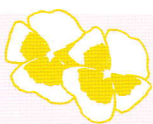
スタッフ：奥村 勲、友杉 弘



# ◎年間行事 木太町では、1年を通して様々な楽しい行事が催されています。

## 4月 町民運動会

木太小学校にて



年度初めの行事として「さわやかに、なごやかに、いい汗を」のテーマのもと、年を追うごとに盛大になり、延べ人数5000名余りが参加する大規模な大会で住民のコミュニティの場として発展しているイベントです。幼児から老人まで幅広い町民の方々が青空の下で活発に楽しい1日を過ごせるよう、多数の参加を待っています。



## 5月 ふれあいコンサート

木太コミュニティセンターにて

昨年は、ビオリラの演奏と遊書のコラボレーションでした。1部は「故郷」・「夏の思い出」・「涙そうそう」・「千の風になって」など季節の歌、2部では「駅馬車」・「雨に歌えば」など懐かしい映画音楽が演奏されました。また、遊書は音楽との共同演出によって、聴衆は新しい書道の魅力を十分満喫しました。



## 7月 あまから水まつり

詰田川、木太小学校にて

毎年の恒例の「あまから水祭り」も今年で15回目と木太町の夏のイベントとして定着してまいりました。昨年は河川工事のため、一年の延期となりましたが、今年は7月26日(日)に盛大に開催する予定です。詰田川での、いかだ競争から始まり、場所を木太小学校の運動場に移して、アトラクションと、最後はあまから音頭による総踊りがあります。



## 10月 秋まつり

八坂神社にて



昨年は、下川の内地区が頭屋を勤めて八坂神社の秋祭りが催行されました。下川は13年ぶりの頭屋で、準備万端整えておりましたが、悪くも早朝より本降りの雨となり、各地区の頭屋への奉納もぬれねずみとなり、午後からは本殿祭に引き続き、本殿内における略式の渡御祭、御旅行祭を行い、夜には新開へ頭屋を引き継ぎました。



## 11月 文化祭

木太小学校、木太コミュニティセンターにて



昨年は、両日とも晴天に恵まれ、家族連れなどの多くの人が訪れ行事を楽しみました。学習発表会では、カラオケ部門と日舞・民謡などの演芸部門ともに、大勢の観客の拍手を受け大いに盛り上がりました。また、書道・絵画・陶芸や生け花などの作品展では、かなりレベルの高い作品が展示され、練習の成果が十分に披露されました。



## 12月 音楽フェスティバル

木太小学校にて

この音楽会は、中学校・小学校や地域で音楽活動をしている人々の発表の場を作るために始められました。わが子や孫などの出演を楽しみに、多くの家族連れが参加しました。聴衆の盛大な励ましの拍手で、出演者も力一杯の演奏や合唱して、日頃の練習の成果を十分発揮しました。出演者と聴衆が一体となり、楽しい一時を過ごしました。



行楽弁当・折詰・慶弔用料理・各種パーティ



高松市木太町6区2539  
☎087-837-7788(代) FAX 837-7790

FeliCaポケットカード対応

簡単取付でデジタルロックにリフォーム! カード、携帯がキーに変わる!



セキュリティ対策はもう万全!  
鍵穴が無いからピッキングの  
心配はもういりません!



<http://www.artoffice.co.jp>

株式会社 アートオフィス花園 TEL087-862-1768

【広告を募集しています】

●木太地区1万世帯に配布いたします ●地元に着した広告が可能です  
●サイズ:横85mm×縦50mm ●広告料:1枠10,000円 ●お問い合わせは、木太地区コミュニティ協議会まで



# トピックス Topics

## 善意の献血

“みんなの健康 家族の笑顔”をスローガンに地区住民みなさまの健康づくりのお手伝いをさせて頂いている保健委員会です。



1月18日(日)に実施した献血のご報告です。木太コミュニティセンターに献血車2台を配車、今回は輸血の安全性を高めるために400mlのみを実施。年齢は18歳から69歳、体重は50kg以上をお願いをしました。冬場の血液不足で1人でも多くの献血を願うスタッフ…心配をよそに多くの方々が足を運んで下さいました。中には比重・体重不足で採決出来ない方もおられましたが「受付総数111名・400ml採血者86名」これひとえにPTA関係・八栗ライオンズの皆様方を始め地域のみなさま方の協力があったの成果と心より感謝しお礼を申しあげます。(喜田清美)

## 木太地区コミュニティ企画委員会

2月14日(日)高松テルサで、市長表彰ならびに高松市連合自治会連合協議会表彰式、「高松市民のねがい」引継式、高松市地域コミュニティ人材養成事業・基調講演会および実践成果報告会が開催されました。この事業は高松市からの委託を受け、木太企画(木太地区コミュニティ企画委員会)の皆さんが進行・企画運営を昨年引き続き行ったもので、今年も一致協力して成功裡に終了いたしました。実践成果報告会では、自立促進班・活動推進班・法制運用班の活動報告が発表され、私は法制運用班の成果と課題報告をいたしました。木太地区コミュニティ企画委員会では、木太地区の様々な課題・提言について毎月会議を開いて討論しています。(上枝秀則)



## お知らせ掲示板

### 平成21年度木太地区各種行事の日程決まる

#### 第35回木太地区町民大運動会

●木太小学校運動場 ●4月26日(日) 雨天の場合4月29日(祝)に延期  
「さわやかに、なごやかに、いい汗を!」このテーマのもと、大勢の参加をお待ちしています。

#### 第9回ふれあいコンサート開催

●木太コミュニティセンター ●5月30日(土)  
音楽を通じて、心安らぐひと時を過ごしましょう。

#### 地区住民による防災訓練

●木太北部小学校 ●6月7日(日)  
「備えあれば、憂いなし」いざという時には、住民みんなの助け合いが大切です。

#### 第15回あまから水祭り

●詰田川・木太コミュニティセンター・木太小学校運動場・体育館  
●7月26日(日)  
今年は15周年記念イベントを予定しております。乞うご期待!

## 暮らしに役立つ情報満載!

## ホームページ



協議会や各種団体等の紹介、コミュニティセンター講座の内容を知ることができます。また、地区内の行事予定表や、ブログなどでも最新の情報をチェックできます。皆さんのアクセスをお待ちしております。※ホームページから、ご意見・ご提案いただけるようにコーナーを設けました。お待ちしております。

<http://kita-town.com/>



広報誌作りは初めてというメンバーの集まりでハラハドキドキの連続でしたが、関係諸氏のご支援もあり、ようやく創刊号を発行する運びとなりました。これから皆様楽しんで読んで頂けるような地域の情報をお伝えしていきたいと思ひます。ご意見、ご提案をお寄せ下さい。(編集担当:杉河亀市)

## お便り募集しています!

### 高松市木太地区コミュニティ協議会

〒760-0080 高松市木太町3480-2 TEL&FAX 087-834-5547



## 木太地区人口 平成21年3月1日現在

世帯数 13395戸

